

あおぞら

子どもたちの笑顔が、地域のか
赤い羽根共同募金にご協力ありがとう



新コーナー「結の心を未来へ」
始まりました！

〔麻生小学校 児童のみなさん〕
詳細はP.3にて

もくじ

- 結の心を未来へ (P.2)
- 福祉の話題 (P.3~)
- 社協からのお知らせ (P.6)
- ボランティアセンターからのお知らせ (P.7)
- 善意銀行 / つぶやき ほか (P.8)



音訳版もあります

視覚障がいなど目の不自由な方への朗読ボランティアグループ（「虹の会」「四つ葉会」）が朗読した「社協広報紙 あおぞら」や「市報 行方」をお届けしています。希望される方は行方市社協へお申込みください。



結の心を未来へ



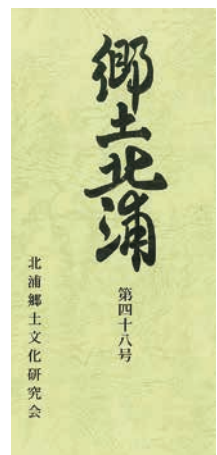
北浦郷土文化研究会
かわの かつお 勝雄さん

地域の昔のくらしや行事には、いまの安心につながる「支え合いの知恵」が残っています。今号は、北浦の歴史・地理・民俗・自然の調査を続ける北浦郷土文化研究会の河野勝雄さんに、記録する意味と、地域のつながりについて伺いました。

【郷土のなぜ？を探る】

研究会の目的は、北浦を中心とした地域の歴史等を調べ、郷土文化の向上に寄与するとともに会員相互の連絡を図ること。石碑の考察・解説、地域ゆかりの人物や出来事の調査、研究成果の報告書づくりなどを地道に続けています。文化祭では調査結果を展示発表し、本年度の移動研修では水戸の弘道館や常磐共有墓地、那珂湊の

反射炉を訪ねて見聞を広めました。



【行事は、顔が見える「情報網」】

勝雄さんが今、特に伝えたいのは、人口減少の中で消えつつある伝統行事のこと。三和の金上地区では先祖供養の行事「盆綱」と、疫病退散・五穀豊穣を願う「太刀揉み」。子どもたちがしめ縄や太刀を持つて家々を回り、掛け声を合わせました。伝統行事は「ただのイベント」ではなく、近所の様子が分かり、困りごとが表に出る「顔の見える仕組み」でもあったそうです。しかし参加する子ども



上：少年用太刀（杉製 290cm）
下：青年用太刀（樫製 320cm）

※内容はご本人の記憶・体験に基づきます。



「わっしょい、わっしょい、わっしょい！」
(巡行時)

「でーろ、でーろ、でーろ」
(訪問後)

金上地区による太刀揉み風景

【暮らしの中の助け合い「結」】

昔の暮らしの中には、助け合いの仕組みもありました。田植えなど人手が必要な時期は、2〜3軒が組になって順番に作業を進める相互扶助「結」があり、助けてもらった分は「結返し」として返していく。朝5時から夕方まで働き、合間におにぎり等で腹ごしらえをする——そんな共同作業は、仕事だけでなく情報交換の場でもありました。食事は畑で採れた野菜が中心で、子どものおやつは蒸したサツマイモ。10円を握りしめ、近所の商店でキャラメルやビスケットを買った思い出も教えてくださいました。野菜以外にも、お家が川や湖に近いので、肉よりもワカサギなどの魚が暮らしの味だったそうです。

【資料の相談に応じ、地域の記憶を守る】

勝雄さんのものには、古文書の解読依頼が届くこともあります。玉造地区の船大工に関する文書や、高瀬舟の建造に関する資料など、専門的な問い合わせにも資料を手がかりに丁寧に対応。地域の記憶を「点」で終わらせず、「線」としてつなげる営みです。

【歴史から学ぶこと】

便利になった今、スマートフォンで連絡は届くが、対面での声かけは減りました。勝雄さんは「歴史には変わるものと変わらないものがある。道具が変わっても、歴史の中には生活の不変の知恵があり、そこを学び、今に生かすことが大切」と話し、若い世代へは「画面の情報は誰かが作っている。いろんな本を読み、学び、判断力を高めてほしい」とメッセージをいただきました。

私たち社協も、あいさつや一言の声かけから、地域のつながりを育てていきます。困りごとや相談先が分からない時は、社協へ。地域の力をつなぎ、無理なく続く一歩を一緒に考えます。

行方の昔の暮らしや、支え合いの工夫を語ってくださる方を募集しています。自薦・他薦は問いません。皆さまの思い出を、次世代へつなげませんか。0209(03)620200 総務企画係



募金運動にご協力ありがとうございました 令和7年度 赤い羽根共同募金実績報告

本年度も赤い羽根共同募金運動に、多大なご協力をいただきありがとうございました。
皆さまからお寄せいただいた募金は、行方市の地域福祉向上のために活用させていただく他、市町村を越えた広域での活動や、災害時の活動に役立てられます。



募金総額 **3,898,764円**



戸別募金	3,515,000円	学校募金	168,355円	職域募金	44,312円
法人募金	60,000円	イベント募金	4,462円	その他の募金※1	106,635円

※1 自動販売機による募金や各店舗等に募金箱を設置し寄付をお願いする募金

令和7年度 歳末たすけあい運動事業報告



歳末たすけあい運動を、赤い羽根共同募金運動の一環として実施しました。皆様からの募金を基に、ひとり暮らしの方や高齢者世帯、障がい者世帯など支援を必要とする方々が安心して新年を迎えられるよう、家事援助サービスを行いました。

実施にあたり、取りまとは民生委員の皆様、事業実施はシルバー人材センターの皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。

草刈り・草抜き	29件	廃棄物処理	59件	障子張り	53件	事業実施件数 195件
窓ガラス掃除	24件	網戸張替え	30件			

お正月あそびで、笑顔がふわり 親子ふれあい事業

令和7年12月13日(土)にお正月の遊び(凧揚げ)を行い、参加者は3組(8名)でした。凧作りでは、お子様がオリジナルのイラストを描き、細かいところは保護者の方がサポートしつつ完成することができました。当日は天候にも恵まれ、高く揚げられるよう親子で協力しながら、凧揚げを楽しみました。また、お茶会では大人と子どもに分かれ、みんなでホッとリラックスできるようなひとときとなりましたら幸いです。



皆さまの善意が、地域を走ります 赤い羽根共同募金の助成で公用車を購入しました



この度、茨城県共同募金会の車両整備事業助成金の交付を受けて、給食サービスなどの地域福祉事業に使用する公用車を購入しましたのでご報告いたします。

皆様の善意に心より感謝申し上げます。
本当にありがとうございました。

■ 優良郡市区町村老人クラブ連合会受賞

第54回全国老人クラブ大会

11月5日(水)・6日(木)の2日間、水戸市民会館において第54回全国老人クラブ大会が開催されました。行方市いきいきクラブ連合会は、6日(木)の講演および式典に参加し、また本大会において活性化運動への積極的な取り組みや女性委員会の立ち上げなど、組織の活動発展に尽力してきた功績を讃えて「優良郡市区町村老人クラブ連合会」として表彰を受けました。



■ 「ありがとう」が形になる日。社会福祉の功績を称えて

第75回茨城県社会福祉大会

令和8年1月20日(火)、ザ・ヒロサワ・シティ会館において、第75回茨城県社会福祉大会が開催されました。本大会は、地域福祉の向上を図るとともに、社会福祉活動の推進に尽力されている方々の功績を称えることを目的として、毎年開催されているものです。今大会では、行方市から社会福祉に携わる方々の中より、茨城県知事表彰および茨城県社会福祉協議会会長表彰を受けた計21名の方々が表彰されました。

表彰を受けられた皆様のこれまでの多大なご功労に深く敬意と感謝を表しますとともに、今後ますますのご活躍を心より祈念いたします。

社会福祉事業功労者・自立更生者に対する知事表彰

【民生委員・児童委員】

・ 邊田 茂雄さん (へた しげお) ・ 柳町 直美さん (やなぎまち なおみ)

表彰者(順不同)

【社会福祉施設職員】

○龍翔寺こども園

・ 宮内 智美さん (みやうち ともみ) ・ 中村 真理さん (なかむら まり) ・ 諸岡 由香利さん (もろおか ゆかり) ・ 大久保 里美さん (おおくぼ さとみ)

・ 本田 智子さん (ほんだ ともこ)

○特別養護老人ホームあそこの郷

・ 高木 日出子さん (たかぎ ひでこ) ・ 箱岩 幸子さん (はこいわ さちこ) ・ 関野 公裕さん (せきの きみひろ) ・ 久保木 直紀さん (くぼき なおき)

・ 田神 和也さん (たがみ かずや) ・ 大竹 伸和さん (おおたけ のぶかず) ・ 藤崎 みつ子さん (ふじさき みつこ)

他

○デイサービスセンターあそこの郷

・ 谷仲 彩子さん (やなか あやこ) ・ 大原 努さん (おおはら つとむ)

○麻生こども園

・ 箱岩 真由美さん (はこいわ まゆみ)

茨城県社会福祉協議会会長表彰

【社会福祉施設職員】

表彰者(順不同)

○特別養護老人ホームあそこの郷

・ 磯山 徳江さん (いそやま とくえ) ・ 柳瀬 寿美子さん (やながせ すみこ) 他



令和7年度 行方市社会福祉協議会会員加入 多くのご協力ありがとうございました

本年度も、行方市社会福祉協議会の会員募集にあたり、地域の多くの皆様から温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。

皆様からお寄せいただいた会費は、給食サービス事業やボランティア活動の推進、在宅生活を支えるための支援事業など、地域福祉を支えるさまざまな取り組みに大切に活用させていただきます。今後とも、地域福祉の推進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度 社会福祉協議会会費実績 合計 7,322件 7,999,000円

【会費種別内訳】 一般会費 7,247件 7,247,000円 賛助会費 4件 12,000円

特別会費 71件 740,000円

【地区別内訳】 麻生地区 3,359,000円 北浦地区 1,975,000円

玉造地区 2,645,000円 市外 20,000円

令和7年度 特別会員としてご協力いただいた皆様 順不同・敬称略

3□

箕輪リース株式会社

有限会社吉崎モータース

ハートラインヤマグチ

北浦交通有限会社

カネカ関東スチロール株式会社

2□

有限会社 東関東サービス

小沼商事株式会社

有限会社オーエムメディア

かどや

霞観光株式会社

1□

株式会社常陽銀行麻生支店

有限会社出沼石油店

有限会社小林自動車

株式会社根崎工務店

株式会社A-1建築事務所

株式会社宮内土建

株式会社レイク

有限会社石田モータース

藤崎建設工業株式会社

有限会社三松タクシー

清宮電気株式会社

株式会社大盛電機商会

有限会社根本保険事務所

貝塚建設株式会社

佐原信用金庫麻生支店

行方市損害保険専門代理店組合

特別養護老人ホーム 玉寿荘

有限会社平山商事

株式会社山勝建設

株式会社フィルド食品

なめがたしおさい農業協同組合

有限会社インテリアコバヤシ

有限会社斉藤商事

株式会社鹿行シバウラ

高橋建設株式会社

菅谷電業

株式会社MGソリューション

有限会社北浦設備

有限会社貝塚運輸

有限会社小貫自動車

齋藤建設株式会社

堀田自動車サービス工場

小沼診療所

株式会社倉川製作所

小野村工業株式会社

株式会社ダイコウ測量設計

一般社団法人ハッピープロジェクト

松沢書店

朝倉診療所

勢司商会

株式会社タカサキ

株式会社フルウチ

有限会社溝口工業

有限会社満洲工務店

高須自動車工業

特別養護老人ホームきたうら

介護老人保健施設 かすみがうら

特別養護老人ホームあそこの郷

株式会社鹿行畜産

株式会社イノバ工業

麻生印刷

株式会社久力製作所

有限会社風間タクシー

平山設備工業株式会社

有限会社根本商店

ピー・エス・コンクリート株式会社茨城工場

有限会社高野電子工業

株式会社久米工務店

有限会社なめがたサービス

株式会社ライスミル

株式会社羽生工務店

～お困りごとはありませんか？～

令和8年度 法律相談会のお知らせ

無料法律相談会を開催します。専門家があなたのお話を丁寧にお聞きし、解決への道筋をご提案いたします。

弁護士による面談形式での無料相談（1組につき20分）を、毎月1回実施していますので、ぜひお気軽にご利用ください。

開催日（午前10時から12時まで）	
4月 6日（月）	10月 5日（月）
5月11日（月）	11月 2日（月）
6月 8日（月）	12月 7日（月）
7月 6日（月）	R9年1月18日（月）
8月 3日（月）	R9年2月 8日（月）
9月 7日（月）	R9年3月 8日（月）

予約：行方市社会福祉協議会

☎ 0299 - 36 - 2020

会場：地域包括支援センター

当日は必要に応じて関連資料をご持参いただけますと、スムーズにご相談いただけます。

※令和8年度の法律相談会は、3月16日（月）から受付開始

相続・離婚・借金・
その他日常生活の
法律问题

一人で悩まずに
まずは
ご相談ください



～介護の体験などみんなでお話しませんか？～

介護者のつどい

ご家庭で介護をされている方や介護の経験がある方が集まり、自由に話していただく語らいの場を開催しています。実際に介護をした体験などをみんなでも共有し、情報交換をしませんか。介護に関する相談も受け付けています。



介護経験のある方・これから備えたい方・どなたでも自由参加ですので、ぜひご参加ください！

○開催場所：地域包括支援センター

○開催日：令和8年 4月 6日（月）

5月11日（月）

6月 1日（月）

○時間：午後1時30分～3時30分

○申し込み 地域包括支援センター

問い合わせ：☎ 0299 - 55 - 0114



Taiko no Tatsujin™ Series & ©Bandai Namco Entertainment Inc.

シニア向けスマホ・eスポーツ交流体験会

みんなで楽しく教え合う交流の場

参加費無料・申込不要・出入り自由

開催日程

令和8年 3月13日 (金)	午前9時30分～11時30分	地域包括 支援センター
	午後2時00分～4時00分	北浦公民館
3月14日 (土)	午前9時30分～11時30分	麻生公民館

📱 スマホ体験（貸出あり）

🥁 eスポーツ体験（太鼓の達人など）

いっしょに盛り上げてくださる

ボランティアスタッフも募集中！

令和8年度ボランティア活動保険のご案内

保険金額・年間保険料（1名あたり）

加入プラン 保険金の種類	基本プラン	天災・地震 補償プラン
	死亡保険金	1,040万円
後遺障害保険金	1,040万円（限度額）	
入院保険金日額	6,500円	
手術 保険金	入院時の手術	65,000円
	外来の手術	32,500円
通院保険金日額	4,000円	
地震・噴火・津波 による死傷	×	○
賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円（限度額）	
年間保険料	350円	500円

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

〈重要〉

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。
- ◆ボランティア活動保険のご加入は、社協への登録が必要です。
- ◆受付期間は令和8年2月2日（火）から随時行っています。



ボランティアに関するお問い合わせ・お申し込みはこちらまで！

行方市社会福祉協議会 ボランティアセンター
住所：行方市玉造甲478番地1



0299-36-2020

行方市善意銀行

あなたの善意が
まちを支えます

令和7年11月14日から令和8年2月4日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介します。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

皆様からの寄付金・預託金（順不同・敬称略）

寄付金

預託者名	金額(円)	指定先
伊東克己	30,000	無指定
行方わくわくスポーツクラブ 羽成忠一	11,834	無指定
アカツギ櫛タキサキトラックセールス 瀧崎晋士	133,784	無指定
匿名	100,000	無指定
匿名	13,081	無指定

物品寄付

預託者名	預託品	指定先
行方市更生保護女性会 麻生支部	シクラメン 1鉢	無指定
行方市更生保護女性会 玉造支部	シクラメン 1鉢	無指定
行方 S.K	さつまいも コンテナ8箱	無指定



行方 S.K (ドリームハウスにて)



行方市更生保護女性会 麻生支部



行方市更生保護女性会 玉造支部

なめがたエリアテレビ

生で情報発信！なめこい。

社協の“今”をお届けします。第3月曜日 12時30分より、ぜひお聴きください！

放送日：3月16日(ボランティアセンター) 4月20日(ボランティア連絡協議会) 5月18日(未定)

無料法律相談会

ご予約・お問い合わせ先：行方市社会福祉協議会

弁護士による無料相談を毎月1回実施しています。悩まずに、まずはご相談ください。

●予約制：1日先着6名

●会場：行方市地域包括支援センター

詳細はP.6にて

災害時緊急助成

お問い合わせ先：行方市共同募金委員会

災害が発生し家屋が被災した場合、見舞金の支援をおこなっています。(災害救助法が適用される場合を除きます。) 市役所だけでなく社協にも申請をお願いします。

しんやま

野球を知る人も知らない人も今や世界的スター大谷選手。母親世代の方は「こんな息子がいたら…」と思った人は少なくないと思います。大谷選手の魅力はプレイだけでなく人間性にもあるといえます。気遣いのできる人、それでいてお茶目なところも垣間見えたりもします。そして、昨年のワールドシリーズは日本に感動を与えてくれました。冬季オリンピックに続き、間もなく始まるWBC。選手たちのプレイに一喜一憂し、頑張る姿に勇気・元気を貰います。オリンピック、WBCに限らず皆が一体となって応援するスポーツは本当に素晴らしいと思います。桜の花が咲く前に、侍ジャパンが優勝の花を咲かせてくれたなら最高です。

宮内和子

— 発行者 —

社会福祉法人 行方市社会福祉協議会

住所 茨城県行方市玉造甲478番地1

☎ 0299(36)2020

FAX 0299(55)4545

URL <http://www.yokattanet.jp>

広報委員

委員長	横田 照実	委員	磯山 正子
副委員長	宮内 和子		加藤 たか子
委員	金井 裕子		松澤 久美子
	理崎 道子		田野中裕美子
	大原 孝		榊原 由浩